

令和6年度 松本市感染症対策委員会 議事録概要

開催日時 令和6年12月23日（月）午後7時00分～8時10分

開催場所 松本市保健所大会議室（Web会議併用）

出席委員（敬称略）花岡 徹（松本市医師会）

水野 史（松本市医師会）

山木 誠（松本市歯科医師会）

田多井 健介（松本薬剤師会）

金井 信一郎（信州大学医学部附属病院）

佐藤 吉彦（松本市立病院）

石井 絹子（長野県看護協会）

宮田 恭子（松本市校長会）

西原 秀二（松本市社会福祉協議会）

越口 匡浩（松本広域消防局）

欠席委員 なし

事務局 保健所長、保健総務課長、健康づくり課長、
健康づくり課課長、食品・生活衛生課長、
保健予防課長、保健予防課係長、保健予防課担当

- 1 開会（司会 保健予防課長）
- 2 所長あいさつ
- 3 委員長あいさつ
- 4 委嘱状交付（佐藤 吉彦委員）
- 5 自己紹介
- 6 議事

（1）報告事項

ア 感染症予防計画の進捗状況について

事務局より【資料 1-1】及び【資料 1-2】に基づき、説明。

委員からの質問・意見

委員 サーベイランスシステムに登録する協定締結医療機関の割合がなかなか進んでいないように思うが、母数はいくつか？

事務局 130 ぐらいです。

委員 サーベイランスシステムですが、学校で実施しているサーベイランスは、症状や欠席、学級・学年閉鎖等の状況を毎日報告しているため、そういったものもプラスしていくとサーベイランスも進んでいくのではないかと思います。

また、私達学校の中ではこういったことをしながら、この地域で今、インフルエンザとマイコプラズマが流行ってきたとか、予防の情報を伝えているため、是非、タイアップしていただけたらと思いました。

子宮頸がんワクチンに関する件ですが、児童生徒に勧奨していますが、なかなかやはり、学校の中では、接種が進んでいないと思っている。成果があるのであればもう少し学校も含めて積極的に進めるべきだと思いました。

委員 令和 6 年度に当会の施設の方で感染症の研修会を 2 回やっていただきました。感謝申し上げます。私の方からは、性感染症対策の 9 ページのところで、先ほど性感染症の検査予約がオンラインでもできると説明がありましたが、新聞等で報道がありますが、梅毒が大変広がっていると聞いている。そういういったのもあって、オンラインでも可能としたというように思っていますがいかがでしょう。

事務局 数は増えております。

委員 消防局とはエボラ出血熱患者等の移送に関する協定を結んでいました資料 1-2 の 3 ページのとおり現状ありで、目標ありと解釈していたが、今後、協定を進めて行きたいと書いてあるが、コロナと一緒にエボラの協定に準じてやっていくというところを調整していきたいと思っています。それと空港検疫所ができる、これに関しても救急隊が陽圧に対応できるような、例えば通報は 119 番、感染対策はどうするの

かなどの点を詰めて行きたいと思います。

委員 麻疹・風疹のワクチンの件で、1期に関しては皆さんよく受けるんですけど、2期が現在、令和4年で93%となっていますが、やはりまん延を防ぐには95%以上必要です。10月、11月の就学前健診の時も結構接種をしていない人がいて、接種勧奨をするんですが、接種をしようとしたら最近ワクチンが潤沢ではない、潤沢にもう回ってないっていう話で、そもそも4月から問診票を出しているのに今更もうあたふたしている接種希望者もいけないかもしれませんが、接種しようと思ったらワクチンがないっていうこういうのもどうなのかなと思っている。予防接種の担当の方には一応、事実確認をお願いしていますが、このワクチンに限らず他のワクチンも、いざ感染症発生となると皆さん、接種を希望されますので、ワクチンが上手く回ればと思っています。

事務局 ワクチンの供給に関する件でございますが、今、先生からご指摘いただいた部分以外にも、例えば一部HPVのワクチンなども、この夏、キャッチアップが今年度で終わるという中で、少し足りなくなった。という状況は聞いています。

ただ、松本市内の医療機関で実際に足りなくなったかどうかというところは市の方にはそういった話はきていない。いずれもワクチンが適切に供給されるよう、国に要望し、市としてもしっかり情報収集をして、必要な情報を提供していきたいと考えております。

また、HPVに関しましてはご存知の通り、出荷調整が行われたということも踏まえまして、年度内に1回でも、接種した場合は、1年間3回接種まで経過措置が設けられるというような状況もございますので、供給の状況に応じて、措置を講じていただくように市としても国に要望していければと思っています。

委員 当院は、新興感染症が発生した時には患者の受け入れとか、その辺で頑張らなければいけない、色々と思っていますので、そういう場合には速やかに情報共有させていただきまして、病院の体制を整えられるよう、指示をいただければと思っています。よろしくお願いします。

委員 HPV ワクチンの件ですが、本当にこういうのができるということが大変ありがたいと思います。

ただ、資料を見るとやはり HPV の接種率が低いですね。もう少ししっかりと啓発とか何とかならなかったのかなと、今更かもしれないですけども、そういうふうに思いました。

委員 情報発信の件ですが、SNS 等を利用して実施されてるということでしたが、今、見てるんですけど、ちょっと情報発信が他の物に比べると少ないのかなと、例えば、X では、最近だとエイズとノロウイルスとかはされてるんですけど、例えばインフルエンザが流行ってきたとか、先ほどの HPV ワクチンの期間が延長になったなど、そういった情報発信をされてもいいのではないかと思います。

X はわりと更新が多いんですけど、LINE の方では比較的情報が少ないというところもあるんで、もうちょっと広くこういった SNS 活用されてもいいのではないかなと思います。

事務局 ご意見ありがとうございます。ご指摘の通りだと思いますのでまた、課内で検討しまして、周知をしていきたいと考えております。

委員 HPV ワクチンのキャッチアップ接種の件ですが、報道によると接種期限は、1 年と言ってますが、実際には来年の 3 月までに初回を打たないといけないということで、実際には、あと 4 ヶ月しかありません。国からの情報と市民への周知は？

事務局 キャッチアップ接種に関しましては、まず、国からの正式な通知等はきていない状況です。市民への周知については、まだ、正式な決定ではないですが、ワクチンの供給不足により希望者が接種できなかったという状況を鑑み、国が接種期限を 1 年延長するという検討をしているという情報があるということを市のホームページで周知をしています。

具体的な市民の反応ですが、現状では、さほど本件に関する問い合わせはありませんが、接種券が欲しいという問い合わせは来ておりますので、引き続き、接種を希望されてる方がいるという状況で

ございます。

また、HPV ワクチンの接種が進んでないんじゃないかというお話がありました。定期接種が始まる前の緊急促進対策の頃には、80%を超えるような接種があったという状況を見ると、接種控えが原因でなかなか親御さんの方の認識といいますか、そういったところがやっぱりそこで固定されてしまってる部分もあるかと思います。このキャッチアップ接種の今年度終了という情報、また、延長という情報を受けて徐々に進んできていることは確かであり、今回お示しをさせていただいた9月末よりも、さらに数パーセントを接種が進んでいるという状況ではありますが、まだまだ足りないという状況は変わらないと認識しています。

委員 来年4月から带状疱疹ウイルスのワクチンも定期接種化になったと政府が発表しております。これに関しては、松本市が中核市になったということもあって、現在のところ、このワクチンに対して市から補助が6000円でています。近隣の安曇野市や塩尻市も松本市に準じた6000円という数字を出してくださいました。しかし、東京都は1万円を超える補助をしている。

補助金が出ればそれだけ接種率が向上すると思いますので、よろしく願いしたいと思います。

その他意見等なし → 可決

イ 感染症の発生状況について

事務局より【資料2】に基づき、説明。

委員からの質問・意見

委員 レジオネラが10件とありますけど、感染源は特定できていますか？

事務局 10件について、調査をしましたが、温泉施設を使われてない方が多く、特定には繋がっておりません。

その他意見等なし → 可決

(2) 協議事項

ア 性感染症対策部会の設置について

事務局より【資料3】に基づき、説明。

委員からの質問・意見

なし → 可決

7 その他

事務局 感染症対策委員会の開催について、本年度は本日の1回のみの開催で、来年度については、1～3回程度開催する予定でお願いをしたい。

8 閉会